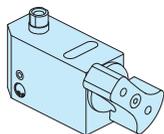


特長

- ワンタッチ操作でシャフトをロックし、一定の保持力を保ちます。
- ワーク精度に直結するロック時のシャフト変位量は $3\mu\text{m}$ 以下です。
- 遠隔操作にも対応可能です。

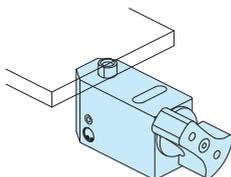
使用例・使用方法

■操作手順



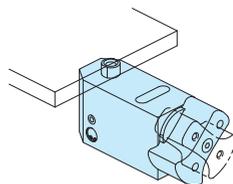
① アンロック位置

アンロック位置の状態で作ワークを取り付けます。



② ワークのセッティング

ワークをセッティングするとシャフトが沈み込みます。

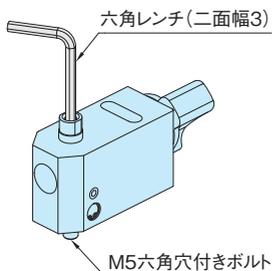


③ ロック

ノブを回しシャフトをロックします。

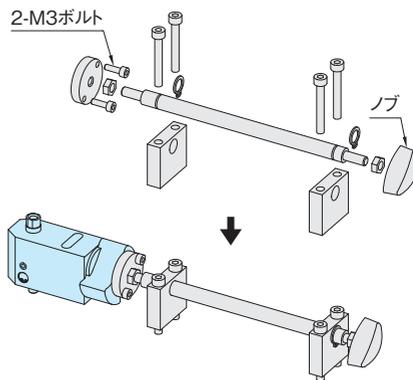
■取付方法

六角レンチ（二面幅3）にてM5六角穴付きボルトを締付け、本体を固定してください。



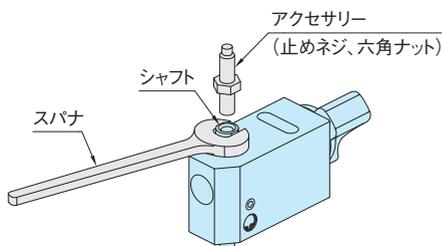
■遠隔操作例

遠隔操作作用の部品はお客様にてご用意ください。



■注意事項

- シャフトの先端にアクセサリを取付ける際は、スパナを使用してシャフトに負荷をかけないようにしてください。



- 切削液が掛かる環境でご使用される場合、スラッジの多い切削液が使われますと、動作不良や錆の原因となりますので、スラッジが除去された切削液をご使用ください。